

プレマ株式会社

活性石パワーマイナスイオン発生扇風機

# 新林の滝

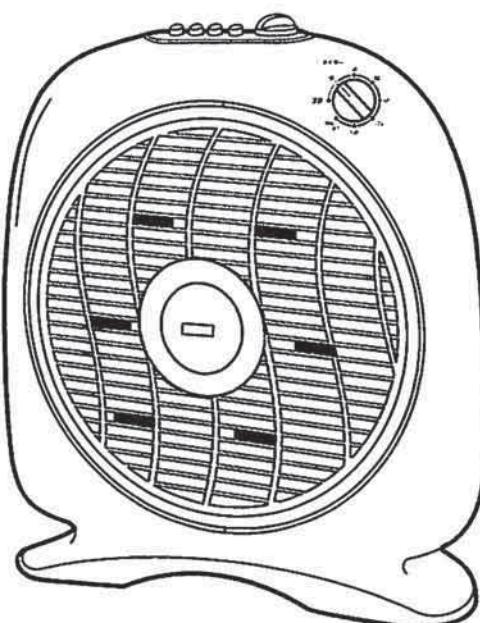
PR-25 BLU  
PR-25 WHT  
PR-25 BLK

## 取扱説明書 保証書付

- ◆このたびは当社製品をお買い求め頂きまして誠に有難うございました。
- ◆この取扱説明書には、商品の安全についての注意事項を記載致しております。
- ◆正しくお使い頂くために本製品のご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読み下さい。  
※不適切なご使用には故障・事故につながる可能性がございます。
- ◆この取扱説明書には「保証書」が付属されています。また、いつでもご覧頂けるよう  
お手元に大切に保管して下さい。

### 目 次

安全上のご注意	1-2
各部の名称	3
使用方法	4-5
長年ご使用の扇風機はよく点検を	6
お手入れと保管について	6-9
仕様	9
修理を依頼される前に	9
保証とアフターサービスについて	9-10



■この「取扱説明書」はそれぞれ商品の発売時点のものです。  
デザイン・仕様等は予告なく変更する場合がございます。

お買い上げありがとうございます

## 循環ルーバーについてのお願い

循環ルーバーは、磁石を使った装置で動いているため、構造上、回る時に多少の音がします。

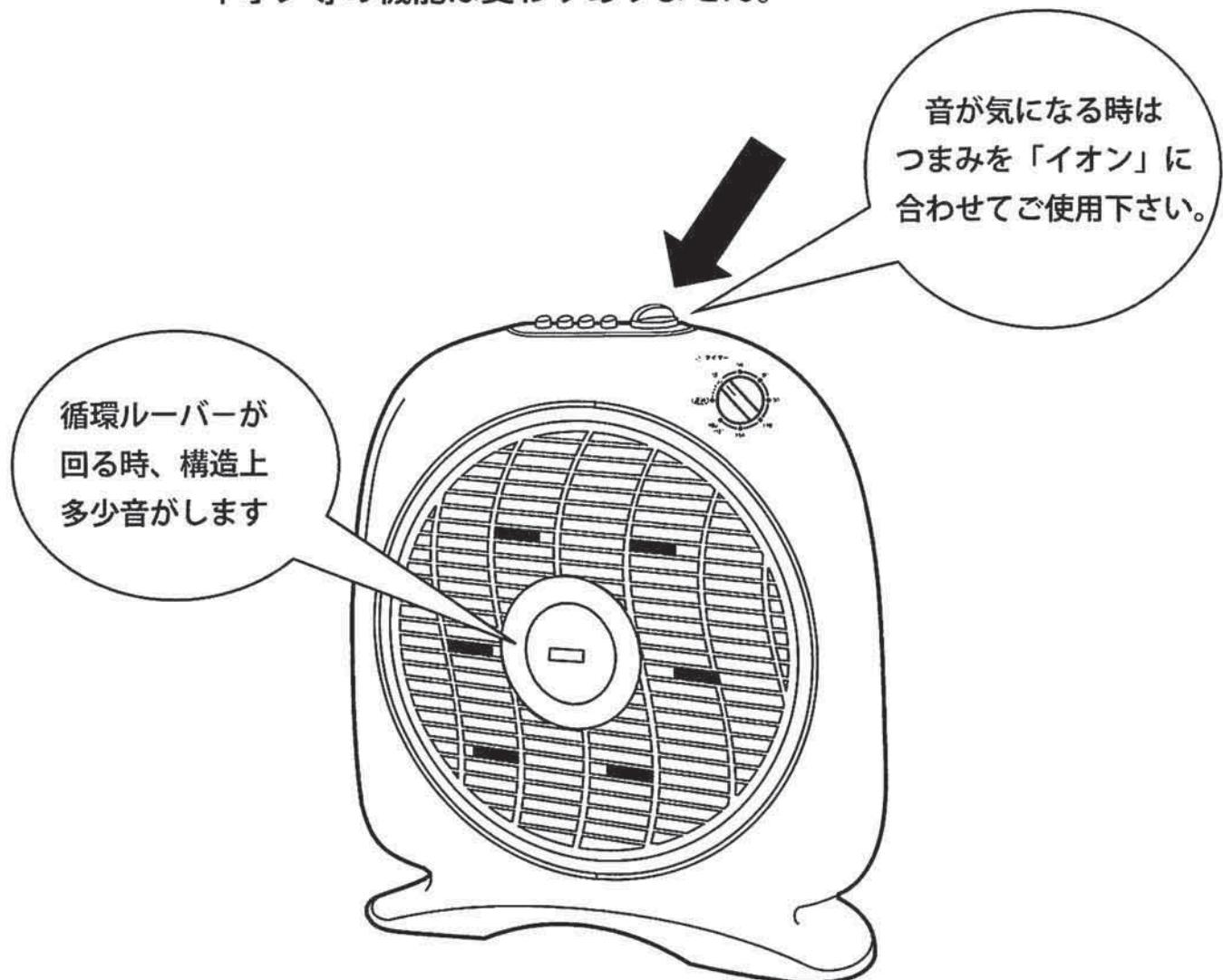
故障ではありませんので、安心してご使用下さい。

就寝時など音が気になる時は、循環ルーバーを止めてイオンのみでご使用下さい。

イオン等の機能は変わりありません。

循環ルーバーが  
回る時、構造上  
多少音がします

音が気になる時は  
つまみを「イオン」に  
合わせてご使用下さい。



# 安全上のご注意

- 必ず守ってください
- ご使用の前に、よくお読みのうえ正しくお使い下さい

注意事項は次のように区分しています。



警告

誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



注意

誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。状況によっては重大な結果に結び付く可能性もある。



絶対にしないで下さい。



必ず指示どおりに行って下さい。

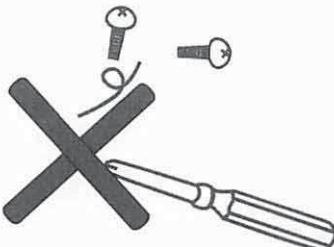
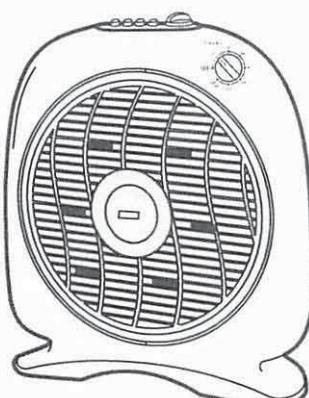
## ！ 警告

- 絶対に分解したり修理・改造をしてください。

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



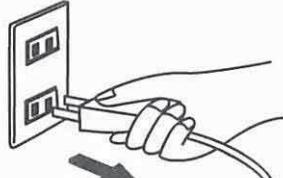
分解禁止



- お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。



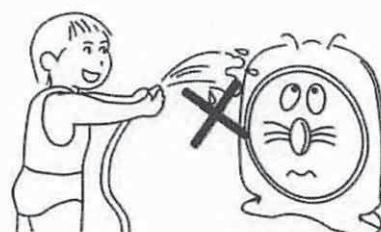
プラグをコンセントから抜く



- 水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・けがをする恐れがあります。



水かけ禁止

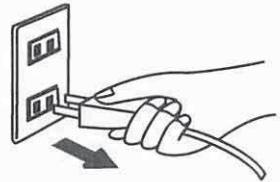


## ！ 注意

- 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発熱することがあります。



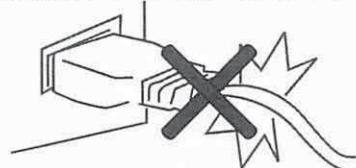
プラグを持って抜く



- 電源コードや差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発熱の原因になります。電源コードや差し込みプラグの修理は弊社「お客様相談窓口」にご相談ください。



禁 止



# 注意

- 交流100V以外では使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。



禁 止



AC100V  
コンセント

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。  
また、重いものを載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



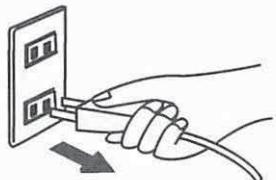
禁 止



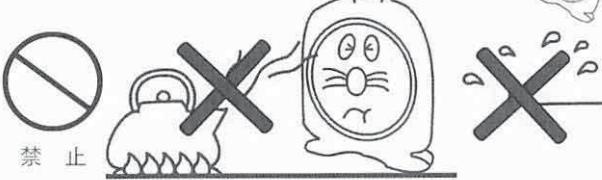
- 使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。  
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを  
コンセント  
から抜く



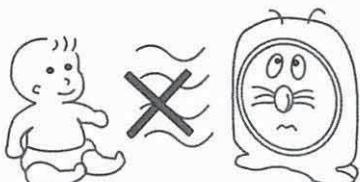
- ガスレンジなどの炎の当たる所、引火性のガスのある所、雨や水しぶきのかかるところでは使用しないでください。  
感電や火災の恐れがあります。



- 風を長時間体に当てないでください。  
健康を害する恐れがあります。  
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



禁 止



- 高温、高湿、火気の近く、油のかかる所では使用しないでください。  
故障や事故の原因となります。



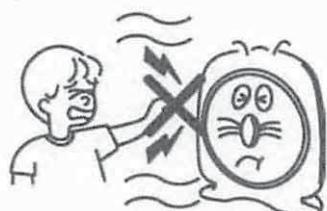
禁 止



- ガードの中や風の出入り口に物や指や異物を差し込まないで下さい。  
感電や故障の原因となり、けがをする恐れがあります。



接觸禁止



- 不安定な場所や、カーテンなどの障害物の近くでは使用しないで下さい。  
不安定な場所や障害物が近くにあると転倒したり、羽根にカーテンなどが吸い込まれる等して、破損や事故の原因となります。



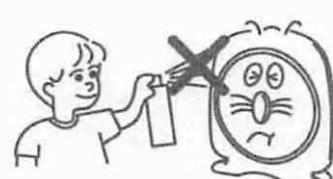
禁 止



- スプレーをかけないでください。  
(殺虫剤、整髪用、掃除用)  
樹脂や塗部分が変質したり、破損する恐れがあります。

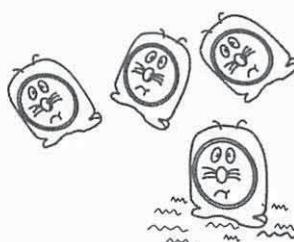


禁 止



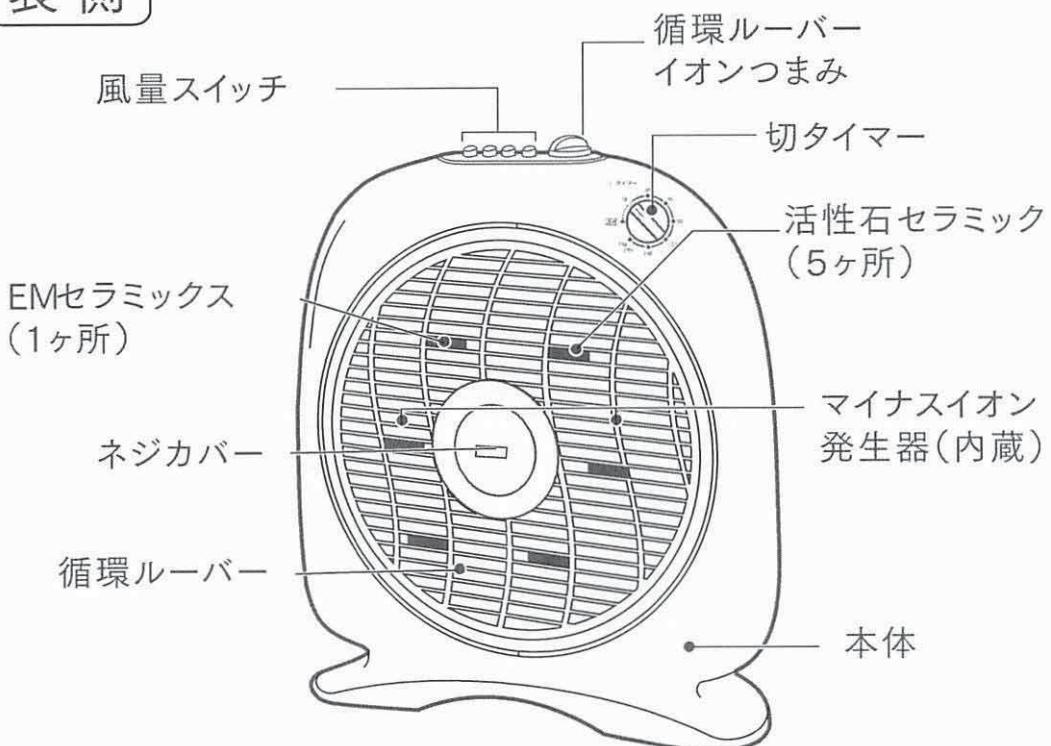
- 上向きや横向き、うつぶせに置いて使用しないで下さい。  
故障の原因になります。

- 毛足の長いじゅうたんの上でご使用になると転倒の恐れがありますのでご注意ください。

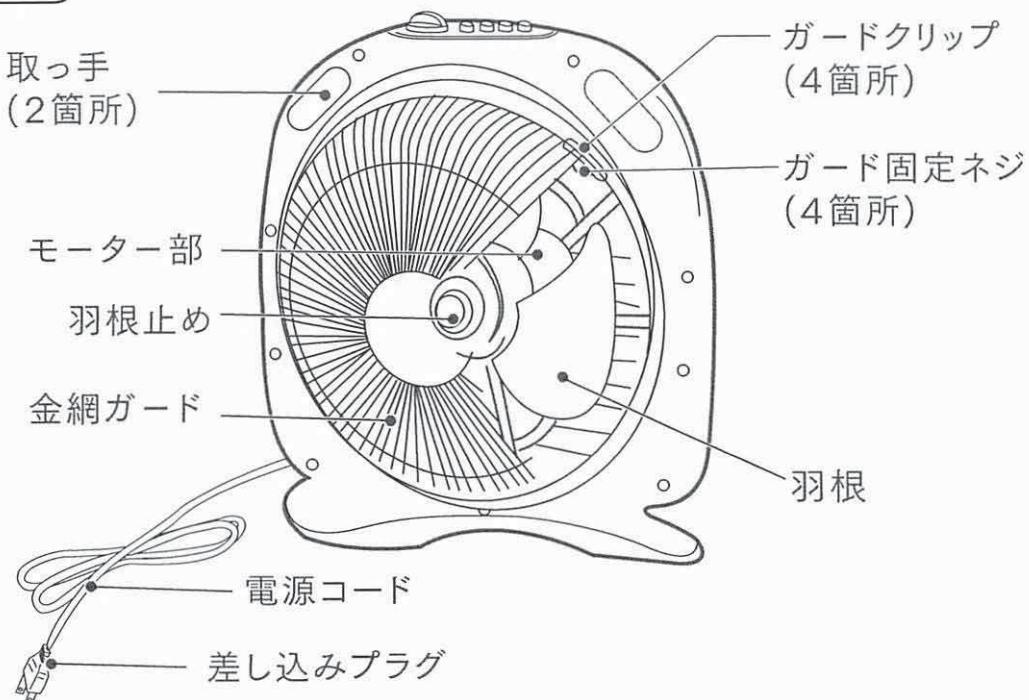


# 各部の名称

## 表 側



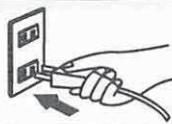
## 裏 側



\*コードは束ねたまま使用しないで下さい。

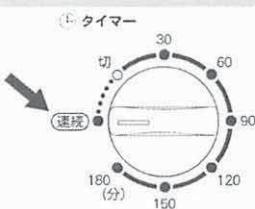
# 使用方法

- ① 差し込みプラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。



- ② 通常は「切タイマー」を **(連続)** の位置にセットしてご使用ください。

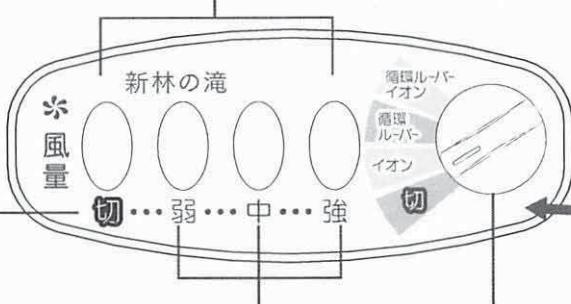
・「切タイマー」のつまみが【切】の位置にあると、羽根と循環ルーバーは回転しません。



- ③ 「風量スイッチ」の操作と「循環ルーバーイオンつまみ」の調節

・「風量スイッチ」と、「循環ルーバー・イオンつまみ」の機能は別になっています。ご注意下さい。

## ●風量スイッチ



## ●切ボタン

風の運転を停止します

## ●風量ボタン

風量調節ボタンを押して  
お好みの風量にして下さい。

## ●循環ルーバーイオンつまみ

イオンと循環ルーバー(空気かくはん機能)  
は、必要に応じてつまみを回し、お好みの  
位置にセットして使用して下さい。

- ④ 使用しない時は「風量スイッチ」と「循環ルーバーイオンつまみ」を両方とも【切】にして下さい。

・通常は「風量ボタン」と「循環ルーバーイオン」又は「イオン」を併用下さい。  
・長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

## 「循環ルーバーイオンつまみ」の使い方

### ●循環ルーバーイオン

…マイナスイオンが発生し、循環ルーバーも回転します。

### ●循環ルーバー

…循環ルーバーのみ回転します。  
(ルーバーの回転方向は一定ではありません。  
逆回転しても異常ではありません。)

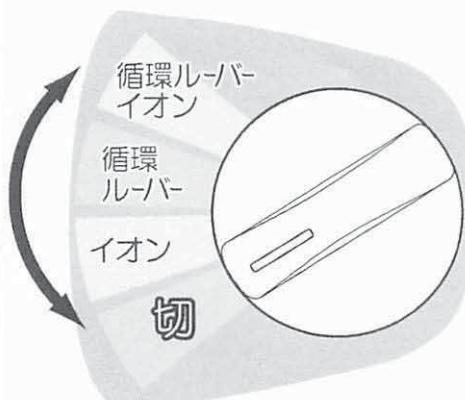
### ●イオン

…マイナスイオンのみ発生します。

### ●切

…イオンと循環ルーバーの運転を停止します。

・『イオン』または『循環ルーバーイオン』にセットしますと、  
「風量スイッチ」を『切』に置いてても、イオンは発生します。

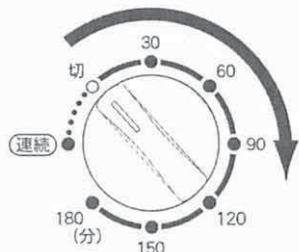


# 「切タイマー」の使い方

## 1. タイマー設定する場合

### ●タイマーの設定(最長3時間)

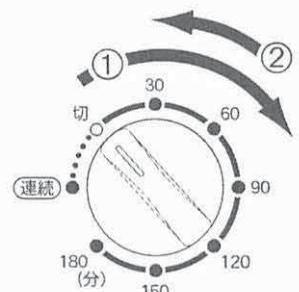
- つまみを回してご希望の時間を設定し、風量調節ボタンを押してください。
- 設定した時間が経過しますと自動的に運転を停止します。



### ●30分以内の短時間タイマーの設定

- 短時間でのタイマー設定では、正しく設定をしないと設定時間が経過しても停止しない場合があります。

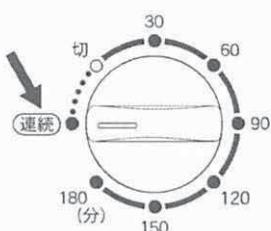
- 一旦60分くらいまで回します。
- ご希望の時間まで戻してください。



## 2. タイマー設定しない場合

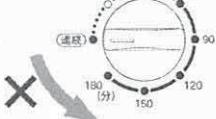
### ●常時使用する場合は「切タイマー」を(連続)の位置にセットしてご使用ください。

- 「切タイマー」のつまみが【切】の位置にあると、羽根と循環ルーバーは回転しません。(イオンは発生します。)



⚠ 連続運転の位置より反時計方向へ回さないでください。

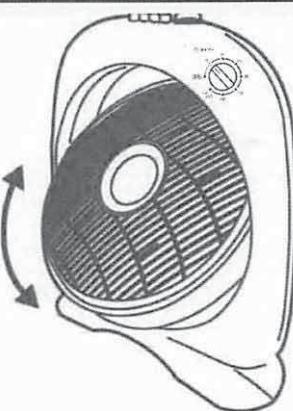
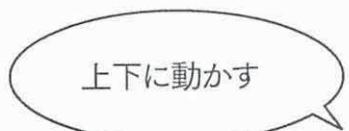
※故障の原因になります。



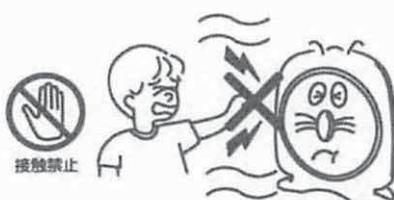
⚠ 本機タイマーはギア式ですので、多少の誤差が生じる場合もあります。

## 風向調整のしかた

### ●本体を押さえながら、上下に動かして下さい。



⚠ 風向調整の時、本体と循環ルーバーの間に指を入れないで下さい。けがをする恐れがあります。



# 設計上の標準的使用期間について

- 本機の設計上の標準使用期間は6年です。

## 【ご注意】

※設計上の標準使用期間は、以下の標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定されている期間です。

尚、無償保証期間(お買い上げの日から1年間)とは異なります。

保証内容等について、詳しくは裏表紙の保証書をお読みください。

※ 使用頻度、使用環境、設置場所が右記標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用等、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計標準使用期間より短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。



設計上の標準使用期間を超えて使用されると、経年劣化による発火、けがなどの事故に至る恐れがあります。

## ●扇風機の標準的使用条件

設計標準使用期間を算出するために必要となる標準的な使用条件は、業界統一した考え方で設定されることが望ましいことから、(社)日本電機工業会が規格化した使用条件を基準にしております。

項目	条件
1、使用環境	・温度／湿度 30°C / 65±20%
2、使用条件	・電源電圧／周波数 100V / 50Hz / 60Hz ・設置場所 標準設置
3、使用頻度	・1日運転時間 8時間／日 ・1日運転回数 5回／日 ・1年間運転日数 110日／年 ・スイッチ操作回数 550回／年

# 長年ご使用の扇風機はよく点検を!

## 愛情点検



### このような症状はありませんか

- スイッチを入れても回転しないときがある。
- 回転が遅い、または回転が不規則。
- モーター部が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがある。
- 電源コードが折れ曲がったり破損して、電源コードに触れるとファンが回ったり、回らなかったりする。
- 回転するときに異常な音がする。

こんなときは

ご使用を中止して、すぐにコンセントから差し込みプラグを抜いて下さい。  
事故防止のため必ず弊社「お客様相談窓口」に点検をご相談下さい。

上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。  
点検費用については弊社「お客様相談窓口(※末ページに記載)」にお問い合わせ下さい。

# お手入れと保管について

## ⚠ お手入れのご注意

多量のほこりが付着しますと故障・過熱の原因になります。  
安全にご使用いただくため「お手入れの仕方」を参照に定期的にお手入れを行ってください。

- お手入れ前にスイッチを『切』にし、必ず差し込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 取り外し、組み立ての時は、けがをしないように十分に注意して行って下さい。
- ネジ等の部品はなくさないようにご注意下さい。
- お手入れ後、部品や本体が完全に乾いてから組み立てて下さい。
- 部品はゆるまないように確実にとりつけて下さい。  
(振動音がしたり、羽根などが取れてけがをする恐れがあります。)
- シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などでふかないでください。  
(樹脂や塗装部分が変色、変質する恐れがあります。)
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。

# お手入れの仕方

ネジの取り外し、取り付けにはプラスドライバーをご用意ください。



## ■準備

- ①スイッチを『切』にし、差し込みプラグをコンセントから抜いてから作業を行って下さい。

## 本体

### ■お手入れの仕方

- ①ぬるま湯か中性洗剤を溶かした水を浸して固く絞った布で拭き取った後、柔らかい布で乾拭きして下さい。  
②差し込みプラグを乾いた布で拭いて埃を取り除いて下さい。  
(長い間ご使用になると、差し込みプラグとコンセントの間に埃や水分が付着することがあります)

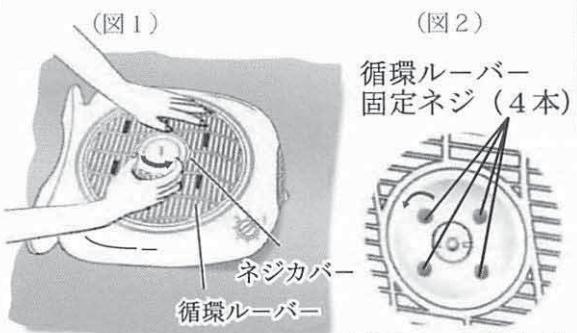


差し込みプラグ

## 循環ルーバー

### ■取り外し方

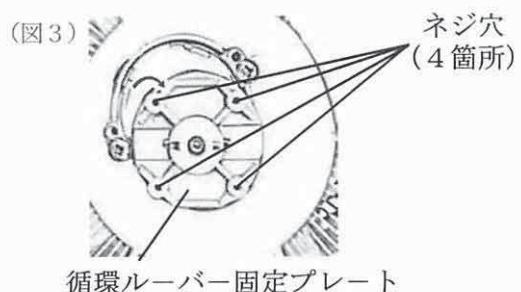
- ①本体をやわらかいもの(じゅうたんやタオル等)の上に寝かせて下さい。  
②循環ルーバーを押さえながら、ネジカバーを左へ回して外します。(図1)  
③循環ルーバー固定ネジ(4本)をプラスドライバーで左へ回して外し、循環ルーバーを取り外します。(図2)



※循環ルーバー固定ネジをなくさないようにご注意下さい。

### ■お手入れの仕方

- ①循環ルーバーはぬるま湯か、中性洗剤をとかした水で洗ってよくゆすぎ、完全に乾かします。(活性石、EMセラミックスは取り外さないで一緒に洗って下さい。)



循環ルーバー固定プレート

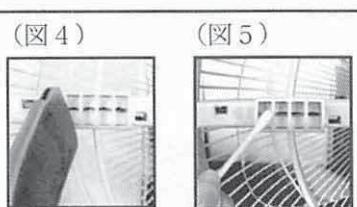
### ■取り付け方

- ①循環ルーバー固定プレートの4箇所のネジ穴に合わせて循環ルーバーをはめ込み、ネジを右へ回して確実に締めつけて下さい。(図3)  
②次にネジカバーを右へ回して確実に取り付けます。

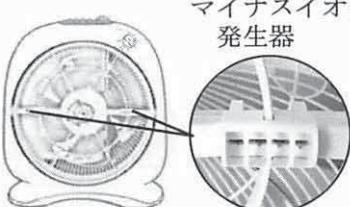
## マイナスイオン発生器

### ■お手入れの仕方

- ①循環ルーバーを外した際、本体の左右にあるマイナスイオン発生器(ギザギザの金属部分)に埃がついていたら、掃除機の吸い込み口で埃をそっと吸い取って下さい。(図4)  
②残った汚れは綿棒で優しく取り除いて下さい。(図5)



マイナスイオン発生器



## 金網ガード

### ■取り外し方

①本体の裏面を上にして、やわらかいもの(じゅうたんやタオル等)の上に寝かせて下さい。(図6)

②上部2ヵ所のガードクリップを外します

1.本体を片手で支え、金網ガードの下側を軽く押さえて上側を少し浮かせます。(図7)

2.ガード固定ネジをプラスドライバーで左へ回し、少しうるめてガードクリップを外します。(図8)

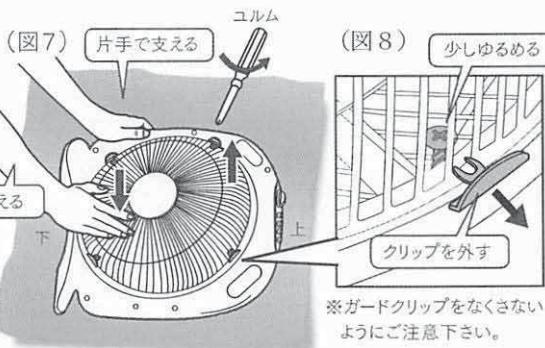
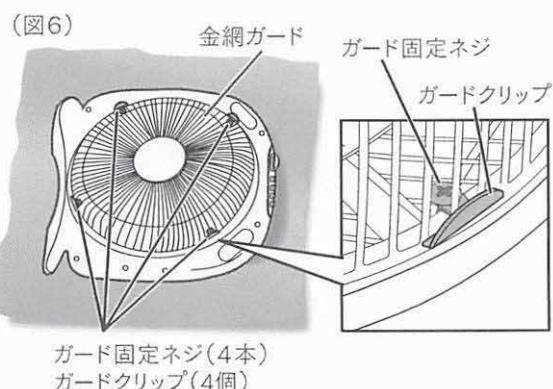
※ガード固定ネジはゆるめるだけで、完全に外す必要はありません。

③下部2ヵ所のガードクリップを外します。

1.本体を片手で支え、金網ガードの上側を軽く押さえて下側を少し浮かせます。

2.上部と同様にガードクリップを外します。

④金網ガードを取り外します。



### ■お手入れの仕方

①金網ガードは柔らかい布で乾拭きして下さい。

②汚れのひどい時は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で布を固く絞って拭いて下さい。その後、水拭きをしてから柔らかい布で乾拭きして下さい。

### ■取り付け方

①金網ガードを本体にはめます。

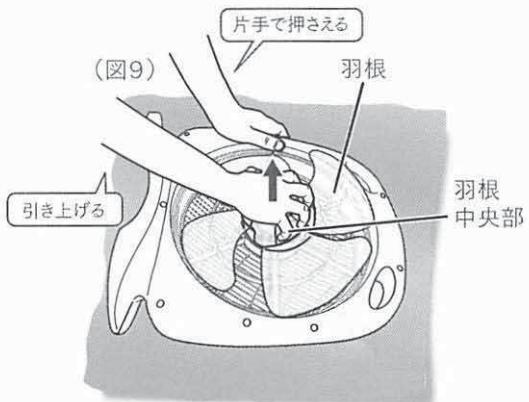
②ガードクリップを元の位置にはめ込み、ネジを右に回して確実に締めつけて下さい。

## 羽根

### ■取り外し方

①羽根中央部を軽く押さえながら羽根止めを左へ回して取り外します。

②本体を片手でしっかりと押さえながら、羽根の中央部を手でつかみ、引き上げて取り外します。(図9)



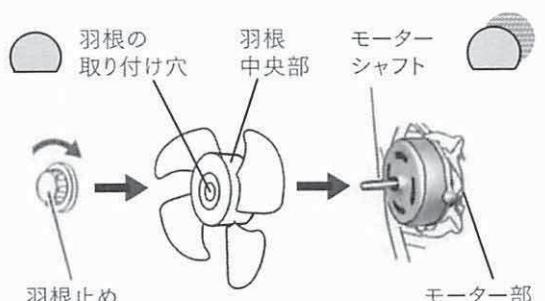
### ■お手入れの仕方

①羽根はぬるま湯か中性洗剤を溶かした水で洗い、完全に乾かします。

### ■取り付け方

①モーターシャフトの先端の形と羽根の取り付け穴の形を合わせて羽根を差し込み、奥まではめこみます。

②羽根止めをはめこみ、羽根中央部を軽く押さえながら、羽根止めを右へ回して確実に締めつけて下さい。



## モーター部

### ■お手入れの仕方

①羽根を外した際、モーター部に埃がついていた場合、掃除機の吸い込み口でそっと吸い取って下さい。

## 保管の仕方

- ①本体や羽根についた汚れは拭き取ってください。  
(樹脂が変色したり、破損する恐れがあります。)
- ②お手入れ後、お買い上げ時の箱等に入れて湿気の少ない場所に保管してください。

## 仕様

電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風速 (m/秒)	風量 (m³/秒)	電源コード (m)	重量 (kg)
100	50	34	1200	200	38	2.25	3.8
	60	36	1300	205	40		

- マイナスイオン発生電圧 DC4000V
- この製品は海外ではご使用になれません。

## 修理を依頼される前に

- 異常が生じたときは、次の点をお調べください。

症 状	主な原因	チェック項目
●スイッチを切換えても作動しない。	●差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ●タイマーが「切」の位置になっていますか。	●確実に差し込んでください。 ●タイマーを設定するか、「連続」の位置にして下さい。
●回転するときに異常音が出る。	●羽根や金網ガードが緩んでいませんか。	●羽根や金網ガードを正しく取付けてください。

- 上記原因以外で、羽根が回らない場合は、すぐに差し込みプラグを抜いてください。  
故障や事故防止のため必ず弊社「お客様相談窓口(※末ページに記載)」にご連絡の上、修理をご相談下さい。  
(注)お客様による改造は行なわないでください。
- 保証期間中の修理
  - ・保証書の規定に基づき無償修理致します。商品に保証書を添えて弊社「お客様相談窓口(※末ページに記載)」までお申し出下さい。
  - ・保証期間はお買い上げ日から「1年間」です。